

令和元年度(平成31年度) 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	動物愛護週間におけるアルパカの展示・街中回遊事業
事業主体 (連絡先)	環境文化教育機構(株) 0265(22)0416
事業区分	(8)その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	533,866 円

事業内容

①動物愛護週間(9月21日~29日)に、アルパカの特別展示を行い、商店街と協力して、動物園の集客とあわせて商店街への回遊を計画する。②8月10日から9月29日の間、丘のまち商店街で買い物をした方は、動物園でガチャガチャくじをひき、アルパカとのふれあい、餌やり体験などができるイベントに参加する。③また、この期間に、参加商店の店頭にあるクイズに答えて、クイズラリー終了後、動物園に投函する。後日、抽選により、商店から提供を受けた景品をプレゼントする。④丘のまちおよび周辺の幼稚園・保育園、小中学校にイベントポスター、クイズラリーの案内チラシを配布し、参加を呼び掛ける。

事業効果

①動物愛護週間(9月21日~29日)に、アルパカの特別展示を行い、商店街と協力して、動物園の集客とあわせて商店街への回遊を計画した。この期間に限って、7925人(前年2965人)が来園し、前年比2.7倍の入園者があり、大幅に増えた。また9月でも14961人(前年8376人)の入園者があり、前年比1.8倍の増であった。
②8月10日から9月29日の間、丘のまち商店街で買い物をして、動物園のガチャガチャくじに参加した方は、1081人で、動物園でアルパカとのふれあい、餌やり体験などに参加し、たいへん好評であった。③この企画に丘のまち商店街に協力をよびかけたところ、多くの商街(クイズラリー参加店36店、ガチャガチャくじ参加店55店、)の協力が得られた。
③丘のまち、および周辺の幼稚園・保育園、小中学校にイベントポスター、クイズラリーの案内チラシを配布し、参加を呼び掛けた。企画期間中は、平日も多かったが、73人の方が挑戦し、当選者には商店が提供してくれた商品をプレゼントした。

今後の取り組み

①丘のまちな商店を活性化するためには、丘のまちに大勢の方が来られ、街中を回遊していただくことが大切である。そのために、動物園に来られる大勢の方が街中を回遊するよう誘導することは、とても良い発想、企画であると考え。今回は、アルパカによる集客効果を狙い、想定していた効果が得られた。
② 今後につなげるためには、第2弾、第3弾の企画を実施すること。また、市民の方が参加しやすい、長期の休み(春休み、夏休み)に実施すること。そして、多くの店に参加してもらうことが必要である。



【 アルパカと親子のふれあい 】

【目標・ねらい】

- ①アルパカ2頭を展示し、住民の方への周知、商店街とのコラボ事業を積極的にPRし、丘のまちへの集客を図った。
- ②商店で買物をした方に、くじ引き抽選券を配布し、商店からの景品等提供し、街中を回遊してもらう。
- ③動物クイズを商店の店頭にはり、多くの店舗を実際に歩き、飯田の)街の理解を深めてもらう。

※自己評価【 B 】

【理由】アルパカの展示が平日も含めて9日間と短く、アルパカの集客効果に不安もあったが、予想外に大勢の入園者があった。また、商店で買物をされ、動物園でのくじに参加された方も大勢いて、想定していた効果を得られた。商店への周知を十分に行えば、さらに参加店が増えたと思われる。